



☆SDGs「食育」の取り組み☆



今年度はSDGsの取り組みの一環としてプランターで夏野菜「きゅうり・オクラ・パプリカ」の栽培を行いました。種まき、苗植え、水やりなどのお世話、観察、収穫を経験する中で、つくる喜びと味わう喜びを感じると共に、おいしく食べることが自分たちの丈夫な体づくりにもつながっているということを感じられるように進めてきました。自分たちで育てた野菜を収穫する経験を通して、調理された物からでは感じとることが難しい、匂い、手触り、形などを実際に実感することができていたように思います。食育の経験を通して、嫌いな食材もちょっと苦手だけど、頑張ってみようかな…と残さず自分から食べてみることにつながっています。毎日の給食では、自分の食べられる量を考えながら、食べる前に量を調整してもらってから食べています。最近では、食べ残しがほとんどない日も増えてきました!!

苗植え



どんな香りかな?

観察

食材を見たり、触れたい…

水やり



たくさん収穫できたよ!!
給食で食べるの楽しみ♪

収穫

野菜スタンプ

育ち過ぎや傷のある野菜を遊びに使ったりしたことで、野菜の色、形、手触りなどそれぞれの野菜の特徴に気づくことができました!!

何か、テコボコしてるよ!!

食育えほんの紹介 : ふしぎなシルエット! 「これ なあに」 こたえは…



モノクロで描かれた影絵のような不思議な模様。ページをめくると同じ模様に色が付いていて、となりに野菜の絵が。あっ!これは、ねぎ! ピーマン! きゅうり! 色付きのページから影絵のページに戻ってみて、「やさいのおなか」を再確認。不思議な造形美を堪能するのも一興。答えはすべて身の回りにある野菜です。影絵の枠線の色がヒントになっています。野菜スタンプをした子ども達は案外簡単に答えてしまうかも? 「これ なあに」の繰り返しのフレーズが心地良い、親子で楽しめる絵本です。

*この絵本は保育園にあります。読みたい方は職員にお声かけを。